



果実カラーチャート付き 手袋でパートさんが 即戦力に

伊藤 寿

果実カラーチャート付き手袋をはめて次郎柿を収穫している様子。商品の問い合わせは近くの農協やホームセンター等まで

両手が使えるカラーチャート
成熟につれて着色する果物は、果実の色等で収穫適期を判断します。しかし、果面への光の当たり方によっては、本来の果色とは異なって見えることがあります。このような時には、熟練の農家でも収穫可否の判断をしにくいものですが、パートさん等の慣れない方にとってはなおさらです。
果色を測る用具として果実カラーチャートがあります。多くはプラスチック等でできた板状のもので、これで収穫中に果実の色を測るには、ポケット等に出し入れしなければなりませんし、枝や葉が邪魔になることも多いです。
今回紹介する果実カラーチャート付き手袋は、果実をつかんだ状態で果色を測れるので、色を測る時間が従来のカラーチャートより四〇%以上短縮しました。また、収穫初心者が記憶に頼って収穫すると、適熟果をとり残した

り、未熟果をとってしまったりしますが、この手袋を使うことによって、誤判定率が一二%から四%に減少しました。この手袋は、従来のカラーチャートより比較的安価なので、作業者全員が使えば、時間ロス・収穫物ロスを少なくできるでしょう。
果実カラーチャート付き手袋は、三重県と三重化学工業株式会社の共同開発品で、収穫可否の判断に苦労されていた方に好評です。当初は、温州ミカンの極早生用と早生用、次郎柿用を作りましたが、その後、現場の要望にメーカーが応え、富有柿用とリンゴの黄色品種用が追加されました。
デジタル画像で果点等まで再現したカラーチャートの開発事例もあるのですが、今後はこのような方法を使えば、見やすさの向上や、特徴ある果色への対応もできるのではないかと思われます。

(三重県四日市農林事務所鈴鹿普及課)

現代農業

【特集】

直売所名人

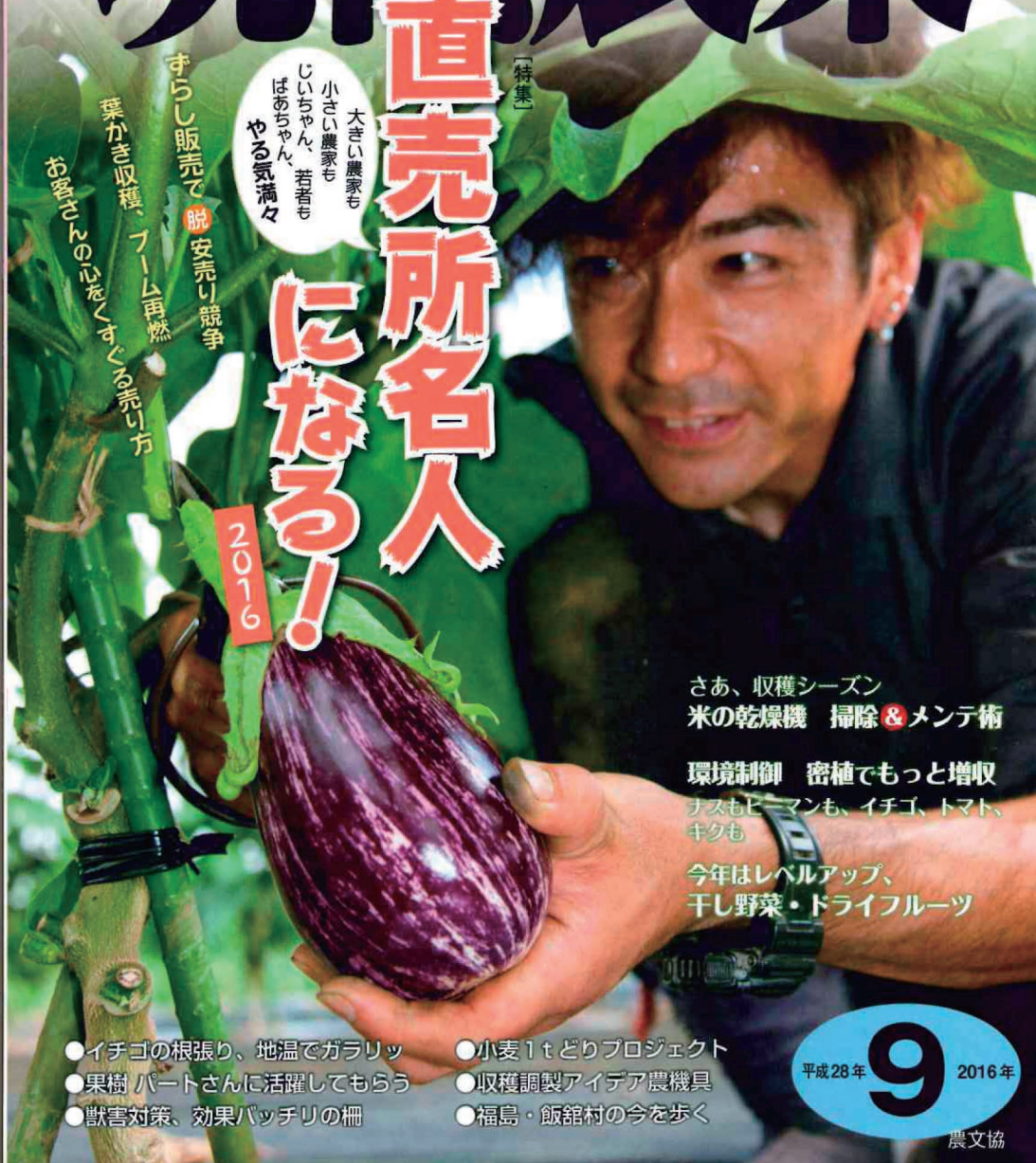
大きい農家も
小さい農家も
じいちゃん、若者も
ばあちゃん、若者も
やる気満々

になる!

2016

すらし販売で脱安売り競争

葉かき収穫、フーム再燃
お客さんの心をくすぐる売り方



さあ、収穫シーズン
米の乾燥機 掃除&メンテ術

環境制御 密植でもっと増収
ナスもピーマンも、イチゴ、トマト、キクも

今年はレベルアップ、
干し野菜・ドライフルーツ

- イチゴの根張り、地温でガラリッ
- 小麦1tどりプロジェクト
- 果樹 パートさんに活躍してもらう
- 収穫調製アイデア農機具
- 獣害対策、効果バッチリの柵
- 福島・飯舘村の今を歩く

平成28年

9

2016年

農文協